

「社会人としてのマナー研修」開催要項

研修番号

01

オンライン

1. テーマ

「社会人としてのホスピタリティマナーとは」

2. 講師

日本接遇教育協会 阿部 ふみ 氏

<プロフィール>

医療・福祉・介護業界からの多くの研修・講演依頼を受けると同時に医療業界や福祉業界での接遇講師養成や従業員教育に力を入れ、実践的なワークを取り入れた研修を行う。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年7月2日（火） 10:00～16:40

【会場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン (Windows10 推奨) 及びインターネット環境 (光回線)
※7.9 インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi 環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境 (部屋)
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット (マイクとイヤホン) ※PC 内蔵のものでも可能です。
- (4) Web カメラ ※PC 内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

社会人として備えておくべき接遇・マナーの基礎知識、身だしなみや言葉遣い、コミュニケーションスキルやクレーム対応等を総合的に学び、利用者との良好な関係の構築を図るとともに、利用者満足度の向上を目指す。

7. 日程

9:15 9:45 10:00 12:00 13:00 16:00 16:40

受付	操作説明	<講義・演習> ■ 接遇・マナーとは ■ 第一印象 (身だしなみ・姿勢・挨拶) ■ 敬語の基本と応用 ■ スピーチロックに気を付けよう (言葉遣いの注意点)	昼休憩	<講義・演習> ■ コミュニケーションの基本 (聴く力と伝える力) ■ クレーム対応ケーススタディ ■ タイプ別対応法 (ご家族・外部の方)	高齢者及び障害者虐待防止法の理解
----	------	--	-----	---	------------------

※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※16 時より高齢者及び障害者虐待防止法について理解を図る研修を実施させていただきます。

8. 申込期限

令和6年6月10日(月)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。
<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日(月)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「会計基礎研修 I Aコース」開催要項

1. テーマ

「社会福祉法人の会計と経営
～法人経営・社会福祉法人会計基準の理解と課題把握～」

2. プログラムおよび講師

講義・演習・・・会計事務担当職員向け

テーマ 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ
～社会福祉法人会計簿記と複式簿記の一致点と相違点、
簿記会計の基本的な理解と貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係～」
※定額減税の概要説明

講師 税理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 仁 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月4日（木） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】70名

【対象者】会計事務担当職員

5. テキスト

当日は下記のテキストを使用しますので事前にお買い求めください。
(すでに購入いただいている場合、再購入は不要です。)

テキスト『経営力を高める社会福祉法人会計の実践

～予算の立て方から決算まで～』（田中育雄／吉野縫子／吉野仁：清文社）



6. ねらい

会計事務担当職員向けに、簿記会計の役割とその基本的知識・重要性を学ぶとともに社会福祉法人会計簿記独特の処理を理解し、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係、作り方の基礎を学ぶ。

7. 日 程

	9:30 10:00	12:30 13:30	16:00
受 付	「社会福祉法人の現状」 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ」 「定額減税の概要」	昼 休 憩	「社会福祉法人会計特有の簿記・ 3表同時作成演習」

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限**令和6年6月10日（月）**

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ **6月17日（月）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 受講コースが分かれていますので、研修名をお間違いなくお申し込みください。
(A:会計事務担当職員向け、B:経営者・管理者向け)
- (2) 当日、電卓が必要となります。その他、所属で使用されている名札、筆記用具をお持ちください。昼食は各自でおとりください。
- (3) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会との共催となります。
- (4) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (5) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (6) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 本研修は3回受講を推奨ですが、講座ごとでもご参加いただけます。

Aコース 今後の研修について（内容は予定です。）

第2回：令和6年10月2日（水）

社会福祉法人特有の会計処理・チェックリストの活用

第3回：令和6年12月3日（火）

社会福祉法人の予算・決算 作成すべき計算書類

「会計基礎研修 I B コース」開催要項

1. テーマ

「社会福祉法人の会計と経営
～法人経営・社会福祉法人会計基準の理解と課題把握～」

2. プログラムおよび講師

講義・演習・・・経営者・管理者向け

テーマ 「決算書の読み方と自法人の財務分析・消費税インボイス制度への対応・
定額減税の概要」

講師 税理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 縫子 氏

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年7月10日（水） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】40名

【対象者】経営者・管理者

5. テキスト

当日は下記のテキストを使用しますので事前にお買い求めください。

(すでに購入いただいている場合、再購入は不要です。)

テキスト『経営力を高める社会福祉法人会計の実践

～予算の立て方から決算まで～』 (田中育雄/吉野縫子/吉野仁 :清文社)



6. ねらい

経営者・管理者向けに、決算書の見方を具体例から学ぶとともに、自法人の決算書からポイントとなる指標を把握し、評価する。

消費税のインボイス制度についての理解を深め、適切な対応を考える。定額減税の実務を理解する。

7. 日程

9:30 10:00

12:30 13:30

16:00

受付	「決算書の読み方と財務分析・評価」	昼休憩	「消費税インボイス制度への対応」 「定額減税の実務理解」
----	-------------------	-----	---------------------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限**令和6年6月10日（月）**

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ **6月17日（月）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 受講コースが分かれていますので、研修名をお間違いなくお申し込みください。
(A:会計実務担当職員向け、B:経営者・管理者向け)
- (2) 当日、電卓が必要となります。その他、所属で使用されている名札、筆記用具をお持ちください。昼食は各自でおとりください。
- (3) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会との共催となります。
- (4) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (5) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (6) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 本研修は3回受講を推奨ですが、講座ごとでもご参加いただけます。

Bコース 今後の研修について（内容は予定です。）

第2回：令和6年10月4日（金）

社会福祉法人の事業運営と経営力向上

第3回：令和6年12月10日（火）

社会福祉法人の予算・決算と事業計画

「福祉専門職としての接遇研修」開催要項

1. テーマ

「介護現場に求められる接遇」

2. 講師

よりそっと 代表 山本 正子 氏

<プロフィール>

よりそっと生きがい講座など、介護現場のスキルアップに関する研修や定期講座の企画・運営に携わる他、講師育成などのプロデュース活動、よりそっとオリジナル商品の開発、販売なども手掛け、活躍は多岐に渡る。

医療関連用品メーカーのアドバイザーの経験を活かし、病院や施設などで、介護現場の接遇から排泄ケアの向上を目的とした講義や指導を行っており、現場の職員がすぐに活かせる実践的な内容が人気で、多くの支持を得ている。2023年から認定資格おむつライセンス・おむつ専門士の講座をスタートさせる。

会社員時代の経験を活かし、人生の先輩方が笑顔で暮らすことができるように「認知症予防」など「その人らしさを支援したい」という思いから、2014年に独立開業。屋号の「よりそっと」の由来は、「寄り添って、サポート」「排泄のことだから・・・より、そっと」という思いから。おむつフitter1級、おむつフitter」認定講師、医療福祉環境シニアアドバイザー、防災備蓄収納2級プランナー。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月11日（木） 10:00～16:00

【会 場】名古屋国際会議場 2号館3階 234号室

名古屋市熱田区熱田西町1-1 最寄駅:地下鉄「日比野」「西高蔵」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. ねらい

接遇と接客との違いをはじめ、介護現場での空間管理、声掛けのポイント、チームケアに関してなど、福祉専門職として必要な視点(プロとしての気づき)や接遇のポイントを学びながら日頃のケアを振り返る機会とする。介護現場において想定される接遇上の問題点などを考察し、不安や疑問の解消を図り、利用者にとって心地よいケアの提供を目指す。

6. 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受 付	「接遇とは」 「接遇の5原則の実践」 「第一印象をアップする方法」等	昼 休 憩	「ケアコミュニケーション」 「プロ意識」 まとめ・質疑応答
--------	--	-------------	-------------------------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「精神障害の特性を理解する研修」開催要項

1. テーマ

「精神障害の基礎知識・関わり方と当事者・家族の思い」

2. 講師

社会福祉法人親愛の里 中村区障害者基幹相談支援センター センター長 関戸久美子氏
名古屋市精神障害者家族会連合会 ご家族の皆様
特定非営利活動法人「名古屋サーティーン」 代表理事 河合俊光 氏 および当事者の皆様

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年7月18日（木）10:00～16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階 講堂

(名古屋市東区葵1-4-38 最寄駅:地下鉄「新栄町」駅)

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

精神障害は、障害・原因疾病の種類も多く、個々によって性格や嗜好も違うため、症状の程度や意欲などに個人差が大きく、状況の把握が難しいのが現状です。

本研修では、前半に精神疾患・障害の基礎知識、利用者に関わる際の心構えや注意することを中心に学び、後半に当事者の方やご家族の方から、本人の生の声に耳を傾け、利用者を取り巻く生活環境や気持ち、個人の症状を理解したうえで、精神障害の特性を踏まえた支援について考える機会とします。

6. 日程

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受付	講義・演習 「精神障害の特徴と関わり方」 等	昼休憩	パネルディスカッション 「本人・家族の生の声に耳を傾ける」 「精神障害の特性と支援方法を本人・家族の 思いから考える」
----	------------------------------	-----	--

※開始5分前より注意事項等を説明します。

※昼休憩以外にも適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。[（http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b）](http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b)

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（月）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者に「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。
- (7) 本研修は、令和6年12月6日（金）にも同一内容にて開催します。

「権利擁護研修」開催要項

1. テーマ

「高齢者・障害者のための権利擁護支援を学ぶ」

2. 講師

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 職員

3. 開催日時及び会場

【日 時】 令和6年7月19日（金） 10:00～16:30

【会 場】 オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】 100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】 高齢・障害福祉事業所職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン（Windows10 推奨）及びインターネット環境（光回線）
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境（部屋）
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

権利擁護支援や障害者差別・虐待についての基礎知識とその関係機関の役割について学ぶとともに、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の判断能力が低下した方や身寄りがいない方の権利を守り、生活を支える制度や事業について理解を深める。

7. スケジュール

次項に記載あり

8. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 令和 7 年 2 月（日付未定）に開催する研修と同一内容です。

【スケジュールおよび講義内容】

時間	内容
9:15	受付開始
9:45	操作説明
10:00	【講義】 「権利擁護支援と関係機関の役割」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護の視点（総論） ・ 高齢者・障害者虐待、障害者差別
12:20	昼休憩
13:20	【講義】 「判断能力が低下した方や身寄りがいない方の権利を守るための制度や事業」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度 ・ 死後事務事業
15:40	【演習】 ふりかえり・まとめ（グループワーク）
16:30	終了

※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

「新任職員基礎研修（高齢）」開催要項

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは
～新任職員にもとめられる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「人権について」

講師：社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
成年後見あんしんセンター 職員

【第2部（講義・演習）】 13:00 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員から学ぶ～新人職員に期待される役割とは～」

講師：社会福祉法人なごや福祉施設協会

なごやかハウス三条	統括相談員	大木 麻澄 氏
なごやかハウス丸池	デイセンター長	佐藤 彰則 氏
なごやかハウス岳見	統括相談員	水谷 隼人 氏
本部事務局	施設指導担当主幹	濱田 信 氏

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年7月22日（月） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1
最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者としての自覚を持つことは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、人権の尊重について学ぶとともに、本人の意思決定に基づいた支援への理解を深めることで、新任職員の資質向上を図る機会とする。さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. 日程

	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	第1部 ① 「人権についての基礎知識」		昼 休 憩	第2部 「先輩職員から学ぶ ～新任職員に期待される 役割とは～」	
	第1部 ② 「社会福祉施設等における 人権」				

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
 「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、お知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「感染症対策研修」開催要項

1. テーマ

「知っているようで知らない感染対策」

2. 講師

浜松医科大学 医学部看護学科 教授 脇坂 浩 氏

〈プロフィール〉

大学卒業後看護師として、大学病院の集中治療室などで約10年勤務し、その後大学において急性期看護学、感染看護学を教授している。また、感染対策のスペシャリストである感染管理認定看護師の育成に携わっている。現在、高齢者介護施設における集団感染の分析と対策に関する研究に取り組んでいる。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月23日（火） 10:00～16:00

【会 場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン（Windows10 推奨）及びインターネット環境（光回線）
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境（部屋）
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）、インフルエンザ、食中毒、ノロウイルスといった健康被害を及ぼす感染症に対して、高齢・障害福祉事業所に適した感染予防と発症時の迅速な対処について学習する。加えて、感染予防として、日常業務で使用している消毒薬に焦点をおき、適切な使用法と管理について学習する。

7. 日程

	9:15 9:45	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	操作説明	<講義・演習> 「高齢・障害福祉事業所における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とインフルエンザの感染対策（予防とクラスターの対応）」	昼休憩	<講義・演習> 「高齢・障害福祉事業所における食中毒の予防、ノロウイルスの感染対策、消毒薬の適切な使用と管理」	

※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和 6 年 1 1 月 8 日（金）にも同一内容にて開催します。

「介護記録研修」開催要項

1. テーマ

「介護記録の書き方」

2. 講師

名古屋柳城短期大学 教授 介護福祉士 大崎 千秋 氏

<プロフィール>

あいち技術コンテスト 監修・審査委員長 平成30年～令和2年

介護福祉士国家試験幹事委員 平成20年～平成29年 EPA外国人介護福祉士候補生講師

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月26日（金） 10:00～16:00

【会 場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】50名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】採用後概ね1年未満の職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

(1) パソコン (Windows10 推奨) 及びインターネット環境 (光回線)

※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。

なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。

(2) 静かな環境 (部屋)

※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。

(3) ヘッドセット (マイクとイヤホン) ※PC内蔵のものでも可能です。

(4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

「介護記録」はより良いサービスを提供するうえで非常に重要となるが、「書かれていない」「他人が読んでも理解ができない」などしっかりと整備されていない事業所も多い現状がある。そのような中、介護記録の「意義」「目的」や「活用方法」などを学び、介護記録の重要性とサービス提供との関係性を再確認するとともに、演習で例題をもとに実際に介護記録を書き、介護職員として留意すべき記録の書き方、他者が読みやすい記録の書き方を学ぶ。

7. 日程

9:15 9:45 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	操作説明	<講義・演習> 「記録の意義と目的」 「記録を書くときの留意事項」	昼休憩	<講義・演習> 「支援経過記録の書き方」 「グループワーク」
----	------	---	-----	--------------------------------------

※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和6年6月10日(月)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。
(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※6月17日(月)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和 6 年 9 月 25 日(水)にも同一内容にて集合研修を開催予定です。

「ICT 活用による業務効率化研修」開催要項

1. テーマ

「80 歳も成功した導入の工夫、効果を最大化する“文化”の改革」

2. 講師

株式会社イコール 代表取締役 小林 知久 氏

<プロフィール>

東京都東大和市など4市区で介護保険・障害の訪問系介護事業を運営。従業員 103 名。
2003 年 24 歳の時に母と創業、2014 年社長就任。2011 年より、自社の業務効率化・ICT 導入を実施。80 歳までの全職員がスマホ現場記録やオンライン会議が出来る体制にし、福利厚生を拡充。
”採用に困らない”事業所となる。ノウハウをサイト等で発信。1977 年生、早稲田大学卒。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月29日（月） 10:00～16:00

【会 場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン (Windows10 推奨) 及びインターネット環境 (光回線)
※7.9 インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi 環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境 (部屋)
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット (マイクとイヤホン) ※PC 内蔵のものでも可能です。
- (4) Web カメラ ※PC 内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

福祉の職場での ICT を活用した業務効率化方法や事例等を学び、業務負担の軽減とともに働き方改革の実現を目指す。

ICTに不慣れな介護職員に対応するために、事前準備・指導体制・運用方法などの実例により、ICT 導入の入口でのつまづきを解消・防止することを目指す。

また、導入でそれほど効果が感じられない状況を改善するために、さらには導入後のICTの発展的な可能性へ繋ぐために、ツール基礎知識・ツール事例の網羅的な確認・業務方法を変える視点などを知り、原因分析・対応策の選択が出来るようになることを目指す。

7. 日 程

	9:15	9:45	10:00		12:00		13:00		16:00
受付	操作説明	<講義> 「ICTの効用・導入の工夫、弊社の活用例、注意点」			昼休憩	<講義・演習> 「テレワーク対応、効果最大化のための“文化”の変更、各ツールの詳細解説」			

- ※一部内容を変更する場合があります。
- ※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。
- ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。
(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 令和 7 年 2 月 1 4 日（金）に開催する研修と同一内容です。

「新任職員基礎研修（障害）」開催要項

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは
～新任職員にもとめられる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「人権について」

講師：社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 成年後見あんしんセンター 職員

【第2部（講義・演習）】 13:00 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員から学ぶ～新任職員に期待される役割とは～」

講師：社会福祉法人名古屋ライトハウス 明和寮 主任 逆瀬川浩二 氏

社会福祉法人名古屋ライトハウス 戸田川グリーンヴィレッジ

生活支援員 佐藤佳祐 氏

社会福祉法人名古屋ライトハウス 光和寮

生活支援員 井上里美 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年7月30日（火） 10:00～16:00

【会 場】名古屋国際会議場 4号館3階 431/432号室

名古屋市熱田区熱田西町1-1

最寄駅：地下鉄「日比野」「西高蔵」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉事業所に勤務する採用後おおむね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者としての自覚を持つことは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、人権の尊重について学び、意思決定支援について理解することで、新任職員の資質向上を図る機会とする。さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. 日程

	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	第1部 ① 「人権についての基礎知識」		昼 休 憩	第2部 「先輩職員から学ぶ ～新任職員に期待される 役割とは～」	
	第1部 ② 「社会福祉施設等における人 権」				

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
 「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「人材育成研修」開催要項

1. テーマ

「職員の能力を伸ばすキャリアパスの構築と活用について」

2. 講師

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教授 永田 理香 氏

＜プロフィール＞

群馬県生まれ。専門は福祉人材育成論。群馬県社会福祉協議会研修担当、群馬県スクールソーシャルワーカー等を経て現職。教育学修士、コミュニティ福祉学博士(立教大学)。社会福祉士。現在の研究テーマは、福祉・介護サービス従事者のキャリアパスを基盤とした人材育成方法について。人材育成認証評価制度の設計等に関わり、キャリアパスの構築方法をはじめとした、福祉職場が主導して取り組める人材育成方法について、実証的な視点から研究活動を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和6年8月6日(火) 10:00～16:00

【会 場】名古屋国際会議場 2号館2階 222/223号室

名古屋市熱田区熱田西町1-1

最寄駅：地下鉄「日比野」「西高蔵」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】80名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する管理者、人事労務事務担当者及び職場内研修担当者

5. ねらい

福祉・介護分野の仕事は、専門的な知識、技術が求められているため、施設・事業所は法人の理念や方針、求める職員像を明確にしなが、職員が中長期的に成長できる適切な仕組みを準備することが必要であり、各施設・事業所ごとに個人の職業経歴上の道筋(キャリアパス)に対応した職員育成体制づくりについて、工夫されながら進めていると思います。

今回は、それぞれの施設・事業所にあったキャリアパスの構築方法や活用方法等、福祉職場が主導して取り組める人材育成方法について、受講生間の情報交換等も含め、実証的な視点で学びます。

6. 日程

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受付	講義・演習 「福祉人材育成の現状と課題 —キャリアパスの基本的理解—」	昼 休 憩	講義・演習 「キャリアパスの構築 及び活用方法について」
----	---	-------------	------------------------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※研修は参加型のため、皆様のご質問や理解度で研修進行など、変更する場合があります。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願
いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「対人援助技術研修」開催要項

研修番号

13

集合

1. テーマ

「対人援助職におけるコミュニケーション
～原点回帰してみよう～」

2. 講師

聖隷クリストファー大学 社会福祉学部社会福祉学科介護福祉コース
教授 野田 由佳里 氏

＜プロフィール＞

聖隷クリストファー大学社会福祉学部教授 兼 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校校長として介護福祉士養成教育に携わる。介護福祉士養成施設協会理事（2019年度から現在に至る）介護現場の実務経験15年、介護福祉教育20年目（2005年～現在に至る）介護福祉論・高齢者福祉論・介護過程等を担当。現在の研究キーワードは、外国人介護労働者と認定介護福祉士。研究テーマは、介護職の継続就労、有能感や所属意識をもたらす意識変容。著書は、事例から考える「情報の見立て方」（2023）など。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月22日（木） 10:00～16:40

【会場】名古屋市医師会館 6階講堂

東区葵1-4-38 最寄駅：地下鉄東山線「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に従事し、従事期間が概ね1年未満の者

5. ねらい

援助は、対応する利用者の心身の状況に応じて意図的に関わることが基本的な姿勢であり、専門職に必要な知識や技術は、日々研鑽が必要です。中でもコミュニケーションは、対人援助職において、利用者との関係性を築くために専門性が求められるにも関わらず、自己研鑽だけでは内省することが難しいのが現状です。そこで今回の研修を通して、何ができていて、何ができていないかを自己の振り返りから、マイナーチェンジをする機会を目指します。

6. 日程

	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00	16:40
受付		講義 対人援助の基本技術 わかる時間：再習得 「理解して腑に落ちる」	昼休憩	演習・事例検討 かわる時間：変容 「納得して動く勇氣に転換する」		高齢者及び 障害者虐待 防止法の 理解

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※16時より高齢者及び障害者虐待防止法について理解を図る研修を実施します。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月17日（月）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和6年11月11日（月）にも同一内容で開催します。

「発達障害研修(基礎編)」開催要項

1. テーマ

「自閉症の特性と支援の組み立てに必要な
行動の見方やアセスメントについて」

2. 講師

アイズサポート 代表 伊藤 久志 氏

<プロフィール>

博士(人間科学 立命館大学)、認定行動療法士。中京大学大学院修士課程修了後、総合病院精神科児童外来、クリニック小児科、NPO法人にて発達臨床を経験する。現在は、アイズサポートにて、幼児から大人までの主に発達障害のある人たちの個別支援、コンサルテーション、保護者支援を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月23日(金) 10:00～16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階講堂

東区葵1-4-38 最寄駅：地下鉄東山線「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

本研修では、知的障害分野の事業所に入職してから1年未満の職員の方や、知的障害分野をご経験されることがない高齢福祉事業所の職員の方を対象とし、自閉症の特性や行動の見方、障害モデルといった基礎的なことについて学びます。その上で、応用行動分析の入り口の部分を学び、日常の支援に繋がることをねらいとします。

6. 日程

	9:30 10:00	12:00 13:00	16:00
受付	【講義・演習】 「自閉症の特性」「行動を見る」 「障害モデル」	昼休憩	【講義・演習】 「自閉症の特性」「行動を見る」 「障害モデル」

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ **6月17日（月）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会、社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会、名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋、及び名古屋市知的障害者更生相談所と共催になります。

「医療基礎知識研修（高齢）」開催要項

1. テーマ

「医療連携に必要な基礎知識」

2. 講師

一般財団法人 名古屋市療養サービス事業団
名古屋市中・東訪問看護ステーション 所長 中村 美喜 氏

〈プロフィール〉

平成11年4月 現法人入職（訪問看護師、介護支援専門員として勤務）

令和5年4月～ 現所属

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月26日（月） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】80名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢福祉事業所に勤務する職員

5. ねらい

高齢福祉事業所において、医療機関に橋渡しをする場面があり、医療との連携を図ることが必要不可欠となる。この研修では、利用者・医療機関との関わりの中で、円滑な連携を図れるよう、共通言語として基礎的な医療知識を学ぶ。

※福祉職員として知っておきたい基礎的な医療知識研修であり、個別のご相談にお答えできるものではありませんので、ご了承ください。

6. 日程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	【講義】 「介護職に必要な医療の知識」	昼休憩	【講義・演習】 「医療職との円滑な連携」	

※開始15分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

16

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月27日（火） 9：30～12：30

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-6-2 最寄駅：地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

9:15	9:30		12:30
受		講義・実技	
付		「救急法について学ぶ」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願います。
(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。(連絡先TEL:745-6660)
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」または「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

17

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ

～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月27日（火） 13:15～16:15

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-6-2 最寄駅:地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

13:00	13:15		16:15
受		講義・実技 「救急法について学ぶ」	
付			

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。
<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。(連絡先TEL:745-6660)
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」または「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

18

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ

～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月28日（水） 9：30～12：30

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-6-2 最寄駅：地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

9:15	9:30		12:30
受		講義・実技	
付		「救急法について学ぶ」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。(連絡先TEL:745-6660)
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」または「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

19

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ

～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月28日（水） 13:15～16:15

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-6-2 最寄駅:地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

13:00	13:15		16:15
受		講義・実技 「救急法について学ぶ」	
付			

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。(連絡先TEL:745-6660)
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」または「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「発達障害研修(実践編)」開催要項

研修番号

20

集合

1. テーマ

「自閉症の特性と支援の組み立てに必要な
行動の見方やアセスメントについて」

2. 講師

アイズサポート 代表 伊藤 久志 氏

<プロフィール>

博士(人間科学 立命館大学)、認定行動療法士。中京大学大学院修士課程修了後、総合病院精神科児童外来、クリニック小児科、NPO法人にて発達臨床を経験する。現在は、アイズサポートにて、幼児から大人までの主に発達障害のある人たちの個別支援、コンサルテーション、保護者支援を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年8月30日(金) 10:00~16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階講堂

東区葵1-4-38 最寄駅：地下鉄東山線「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害者(児)支援関係の施設・事業所に勤務する職員

5. ねらい

本研修では、自閉症の特性や障害モデルといった基礎的なことについては既に理解し、行動特性に興味がある方を対象としています。応用行動分析について学び、実践的なアイデアについて意見交換をしていくなかで、必要な支援を具体的に考えることをねらいとします。

6. 日程

	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	【講義】 「支援/トータルアセスメント」 「行動のアセスメント」		昼休憩	【演習】 「事例検討」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和6年6月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（月）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会、社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会、名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋、及び名古屋市知的障害者更生相談所と共催になります。